Viernes 14 de Enero de 1944
EL "ARGENTIN DJIJO"
NOTICIARIO ARGENTINO
Año XXI No. 1981

# 亞爾然丁時報

CORREO ARGENTINO
CASA CENTRAL
FRANQUEO PAGADO
CONCESION No. 953
TARIFA REDUCIDA
CONCESION No. 718

發所行亞爾然丁時報社
ブエノス・アイレス市
ウスパリアタ街九八一
電話（二三）七〇五一
購讀料月額二弗五十仙

Director:
T. MIDZUNO
REDACCION:
Uspallata 981
U. T. 23, 7051

## 再會議會に於る政府提出主要法案

【東京十三日】來る一月廿一日再開せらるべき第八十四帝國議會においては政府提出の諸議案は急速且つ全面的に可決されるものと消息通筋は報じてゐるが、既に政府側及び議員側の豫備會議では諸提案に關し兩者間に完全なる意見の一致を見た模樣である、因に提案中主なるものとしては增稅案（食料品關係の增稅を含まず）國民總動員案並に運輸擴充案である

## マーシャル群島の我方防空陣完壁

【中部太平洋前線基地十三日】十二日朝敵爆擊機コンソリデイテツド・ビー・二四型九機編隊はマーシャル群島カジエリン環狀珊瑚礁島に來襲低空よりわが陣地に銃爆擊を加へんとしたが、同島わが守備部隊の熾烈な十字砲火を浴びて混亂狀態に陷り蒼惶として逃げ去つた、我方の地上に受けた損害輕微

【東京十二日】米空軍は十一機編隊を以てマーシャル群島タロエ島に來襲したが我防空陣はこれを完全に擊退した

## 在支米空軍躍起となり台灣と我本土空襲計畫

【東京十二日】在支米空軍は台灣及び日本々土に對する本格的爆擊を開始するため、目下着々準備を進めつゝある模樣であるが、まことに本年の支那大陸における航空戰こそは決戰的段階に入るものといふべきである、毎日新聞の報ずるところによれば敵空軍のわが本土空襲は近く開始の運びとなるべく、最近米機のわが大陸基地に對する夜間爆擊は航空基地の擴充作業と相俟ち長距離飛行の訓練に資するものであつて右はいよ〳〵敵の企圖を明示するに至つた由である、また在支米空軍は最新銳の双發戰鬪機隊を逐日增强するとゝもに操縱士を三萬呎の高空における飛行と戰鬪に耐へる樣訓練しつゝあるほか、同空軍が支那人搭乘員の養成に拍車をかけてゐることは周知の事實である、即ちその航空人員は從來七割が米國人であつたが最近における支那人搭乘員增加の度合は頗る顯著であり、右は取も直さず敵側が現在印度のカラチにおいて爆擊機搭乘員として多數の支那人操縱士を大量に養成してゐる事實を裏書するものである

## 敵機台灣空襲

【台北十二日】昨夜高雄及び塩水（台南北方三十粁）に來襲した敵機の空爆により市民に一名の死亡者並に十五名の負傷者を出した、なほ敵は地上施設に極く輕微な損害を與へたのみで遁走した

## 故山崎中將の葬儀

【東京十二日】熱田島守備隊長故山崎保代中將の葬儀が本日午後二時多摩墓地で未亡人、長男其他關係當局代表者、知人等參列の下に行はれることになつてゐる、因に同墓地には軍神東郷及び山本兩元帥の靈が祀られてゐる

## 湖北省中部作戰々果

【石門十二日】帝國陸軍部隊は昨年十二月中湖北省中部殘敵掃蕩作戰において擲彈筒十四本、拳銃四百三十八挺、自動小銃九挺、地雷百九十七個手榴彈一千五百八十六發、各種火器二百四十三點、其他武器彈藥多數を鹵獲した旨同軍司令部より發表された

▲【西貢十二日】佛印混合委員會の調査によれば今年の米穀收穫は大體平年作で去る五日の取極めに規定された第二回對日供給を實行し得るほか佛印住民の需要を充して餘りある趣きである

## 國民日本歷史

高橋俊乘

〔2〕

素盞嗚尊はその罪を責められて高天原を降り、出雲のひの川の邊にお出でなされた。川筋をお上り遊ばすと、物蔭に夫婦の老人が一人の少女を中に据ゑて泣悲んでゐる。尊は怪んでお問ひになると「私共は脚摩乳手摩乳と申しますこの少女は私共の子でございます。奇稻田姫と申します。もと八人の娘がございましたが、毎年八岐大蛇のために呑まれました。今またこの子も呑まれることになりましたので、悲しさにたへず泣いてをります」と申上げた。尊は哀に思召し、夫婦にいひつけ八つの酒槽に强い酒を盛らせてお待ちなされた。俄に空がくもり血腥い風が吹きそめると早や彼の大蛇は恐ろしい姿を現はし、槽毎に頭を一つ一つさし入れてその酒を飲んだ。醉うて睡つたとき、尊はお佩きなされた十握劍を拔いてずたずたにお切りになると、尾の方に行つて劍の刄が少し缺けたので割いて御覽になると一つの劍があつた。その上には常に雲氣がたゞようてゐたから天叢雲劍と申すのである。「これは寶劍である。私すべきものではない」と宣うて天照大神に獻上せられた。尊はその後出雲の須賀の地にお出でになり、宮を造つて稻田姫とお住みなされた。その時八雲が立上つたので尊は次のやうにお歌ひ遊ばした。

やくも起つ出雲八重垣
妻ごみに
八重垣つくるその八重
垣を

これわが國の短歌の始めである。尊は朝鮮をも御支配なされ、貿易をすゝめ、多くの苗木を取寄せられた。御子大國主尊は父尊についで業をます〳〵擴張し、農耕をすゝめ交易をひらき醫藥の道をお授けになつたから、出雲を中心として中國地方は早く開化に赴き、尊の威名は四方に輝いた因幡の白兎をお助けなされたと申す神樣もこの命のお話である。

御一族に臣津野命と申すお方があつた。出雲の國が狹いのをお歎きなされ、どこか餘つた土地はないかと、濱邊から遙かの沖をお見渡しになると、新羅の三崎に餘つた土地があつたので、大鋤で突きくづし三よりの太綱をかけて「國來よ國來よ」と囃し立てゝお引寄せになつて縫合せられたのが今の杵築の地である。又北門の崎國からお引寄になつたのが狹田國、北門の波國からお引寄せになつたのが闇見國で、高志の都々之三崎からお引寄せになつたのが穗崎だと傳へてゐる。わが國民は昔からかく海外發展の大理想を懐いてゐたことが明かである。

### 第二　天孫降臨

高天原を知ろしめした天照大神は天下がまだ悉く平和にならないのを御心配遊ばし、御子正哉吾勝勝速日天忍穗耳尊を豐葦原中國の君としてお降しなさらうとせられたが、尊に御子天津彦彦火瓊瓊杵尊がお生れになつたので、自ら御辭退なされたから瓊瓊杵尊がお降りなされることに定まつた。然し中國には邪神が蔓れてたやすくお降りなさることがむづかしい故、先づ天穗日命に鎭定をお言付になつた命は大國主命を怖れて歸つて來ない。そこで天稚彦をお遣はしになつたがこれも往つたまゝなので、さらに雉名無女を降して樣子を見させられると、不幸にも射殺されてしまつた。終に經津主命、武甕雷命の二神にお言付になつた。二神は勅をかしこみ出雲國に行き、伊那佐小濱で大國主命に大神の勅を告げ知らせられた。命は大義をわきまへ直ぐ勅に從はれ、その子八重事代主命も共に從はれた。然し次の子健御名方命は從はないで手向ひせられたが、終に敗れて逃げられたのを、信濃の諏訪まで追うて攻められたからこの命もまた從はれた。かくて諸々の惡神を誅伐し、遠く常陸の邊まで平定して、天上に昇つてその有樣を申上げられた。また大國主命は自ら杵築宮にお退きなされた。之が今の出雲大社の起である。

## 國民精神作興運動

### 比律賓政府當局乘出す

【マニラ十三日】比島教育更生省では今回新たに一局を設けて比島人をして東洋人に還らしむべき精神作興の運動に乘出すことになつたが、同局は比島本來の傳統、風俗、習慣並に比島人の眞價を知らしむるに足る純粹の比島文學の調査研究に專念することになつた、また現大審院判事ホルへ・ボコボ氏を主班とする編輯委員を設け比島青年の愛國心を涵養する國民讀本の編輯を行ひ同局に協力せしむることに決定された、右新局の設置に關し教育更生省一高吏は「世界文化の源泉たる東洋文化にわが比島教育の基礎をおき比島の傳統、文學を適當に融合せしめ理想的な國民教育の方針を打樹てることは必ずしも難かしいことではない、この目的達成のため今回新局の設置を見るに至つたのである」と語つた

## 獨逸中部を攻撃の米空軍一擧に百三十六機を喪失

【伯林十二日】獨軍司令部發表によれば米空軍は十一日朝獨逸中部地方を攻擊したが、來襲敵機群を邀擊の獨戰鬪機隊並に地上砲火部隊は米機合計百三十六機（內四發重爆擊機百二十四機）を擊墜するの大戰果を收め、獨側は未歸還九機を出したにすぎなかつた一方獨當筋の言明によれば十一日朝の米機大編隊來襲により獨逸本土において開戰以來最大の空中戰が展開されたが、獨軍地上砲火の偉力と戰鬪機隊の活躍により敵は一擧に百三十六機即ち來襲機數の約四分の一を擊墜され、敵機群の今次來襲目的は何等達せられず完全に失敗に歸した

## 國府軍政部兵器會議を開催

【南京十二日】軍政部は明十三日より向ふ三日間兵器會議を開催することに決し軍部代表及び斯道の專門家連を網羅招集することになつた、同會においては兵器の改善並に陸軍の一般裝備を徹底的に檢討するとゝもに大東亞解放戰完遂上日本軍との共同作戰に關し論議を行ふはずである

## 新學士院會員

【東京十三日】國際法の權威信夫淳平博士は今回學士院會員となつた、同氏は外交官たりしことありまた一時羅米において有名な海外興業會社々長であつた、著書には「國際問題に關する取極」四卷、「不戰條約に就いて」「上海事變及び國際法より見たるその樣相」等があり昨年著作の功勞により恩賜賞を授けられた

## ボース氏婦人軍を閲兵

### 印度婦人敢闘誓ふ

【蘭貢十三日】チャンドラ・ボース印度國民軍最高指揮官はビルマ領內某地において印度婦人軍アザッド・ヒンドを閲兵したが、ボース氏は同婦人軍司令官スワミナッツト・ハンラスクシュミ女史を伴ひ右閲兵式に臨んだた、なほ同夫人は「印度國民軍は日本を盟主とする大東亞共榮圏諸國の軍隊により全面的に支援されてゐるものであり、日本軍の正義の劍は亞細亞はすでに英米の心なき搾取目的物にあらざることを知らしめませう、私達は今英帝國主義が崩壞し印度の永久的平和確立の日が近きにあることを知つてゐるのであります」と述べた

【昭南十二日】ラニ・ジャンシー練成所々員チンナンム夫人は昨夜印度向けラヂオ放送を行ひ「私達は最後の勝利を確信、祖國壓迫者に對し敢闘すべきことを茲に誓ふものであります」と聲明した後「私達が戰爭に勝つてこそ自由を獲得出來るものであり、若し然らざる場合は殉國者として戰場の露と消える覺悟であります」と抗英の決意を披瀝し

## 時報◇片々

◆政府は國內映畫事業の助長發達とこれが質的向上を圖りつゝあるが、今回全國各都市の市役所に命じて管內映畫館に成可く國產映畫上映を獎勵せしめることになり、週間上映々畫總數に對する國產映畫上映比率に應じ左の如く稅金の拂戾しを行ふことに決定、この旨十二日附を以て發令された、即ち一週間を基準とし國產映畫のみを上映せる映畫館に對しては上映稅の七五%を拂戾し、國產物五〇%に對しては四〇%、一週間に亘り每日尠くとも三本の國產文化映畫上映に對しては二五%、同樣長卷長一本上映に對しては二〇%をそれ〴〵拂戾すことになつた

◆勞働厚生局は十二日發表を以て當局が現存の各勞働組合に對し解散を命ずるとの風說が巷間に流布されてゐるが右は全く虛構の說であつて、當局は現存勞働組合團體の向上發展を念願こそすれ解散を命ずる意向を有せぬ旨否定した

◆貯金局の發表によれば本年正月十一日間の郵便貯金額は四十萬弗近くに達したが、これは貯金局創設以來のレコード破りであり、國民の間に貯金思想が高まつて來た證左であると

◆コルドバからの報道によればラミーレス大統領はコ州干涉使スカッソ海軍少將の招待に應じ、來る三月下旬コ州新貯水池竣工式臨席のため同州訪問の豫定である

— ❖ —

◆亞南信託會社はこのほど創業一ケ年の營業內容を發表したが、それによると昨年十二月末までの貸付總額は日本人百六十八人（三七八件）六十萬四千六百五十六弗五十七仙外國人二百三十九人（四四七件）二十一萬八千二百四十一弗四十仙、合計八十二萬二千八百九十七弗八十七仙であり委託送金受付件數四百九十九件でこの金額二十三萬三千二百六十弗となつてゐる、このほか牧場の購入價格約二十五萬弗で、ラ・ロンハ牧場（サンルイス州バグアル驛、七千五百八十九町步）を會社直營となし、パンパ牧場（パンパ直轄州ウカル驛、五千町步）を貸付けとなした

◆日本人基督會週報第百八十八號は九日附を以て發行された、なほ同會のホセ・セ・パス集會は來る十六日催される

◆宇野悟郎氏夫人は武市日本小學校の教師に就任、去る十日より協和園の夏期學園に教鞭をとつてゐる由である

## 各地＋來電

▲【東京十二日】情報局筋の言明によれば英印軍司令部の發表したモンドウ奪回は事實無根でありわが部隊はモンドウに對する敵の攻擊を悉く擊退した由である

▲【マニラ十二日】佛印特派大使芳澤謙吉氏は昨日午後當地に到着、本朝村田大使に伴はれマラカン宮殿にラウレル大統領を訪問着馬の挨拶を行ふとゝもに懇談を遂げた、なほ芳澤大使は後刻レクト外務大臣を訪問した

▲【マニラ十二日】比島民の奉公精神は國債の急速なる賣行きが明かに反影してゐる、今回の起債額は當初六百萬ペソであつたが債券購入申込殺到する狀態に鑑み右起債額を一千萬ペソに增額するに至つたのである

## ES UNA REALIDAD EL PODERIO BELICO DEL JAPON

La guerra, que en su quinto año azota a las poblaciones tan terriblemente, ha enseñado de manera concluyente que las falaces noticias tanto como las equivocadas apreciaciones terminan desastrosamente. Así las referencias a la potencialidad de los países que luchan señaladas por uno u otro bando con propósitos obvios, al intentar resaltar un estado de debilidad que no existía, terminan con perjudicial estruendo.

Porque las poblaciones que han sido engañadas no tardan en justipreciar debidamente el poderío que ha sido echado de menos.

Con respecto a la posición bélica en general del Japón se han formulado diversos comentarios. Muchas veces posiciones encontradas, aún dentro de las naciones unidas, hicieron variar fundamentalmente la apreciación de la fuerza guerrera japonesa. Y en esa forma, mientras algunos atribuían sus éxitos exclusivamente a su espíritu fanático y desaprensivo, otros creían que la superioridad numérica que ostentaban en todas las batallas les creaba un clima propicio para sus victorias. Finalmente, hubo un número de hombres que estudió al Japón, precisamente en el campo de batalla, y que convino en reconocer a ese país una gran pujanza bélica. Esos hombres eran nada menos que el general MacArthur, el general británico en jefe que estuvo al mando de las fuerzas que defendían Malaca y Singapur y envió un informe confidencial que luego fué dado a publicidad, el almirante Nimitz y algunos otros jefes aliados de menor jerarquía.

Ellos, sin excepción, aseguraban que los nipones cuentan con todos los medios para obtener la victoria, por lo que propugnaban una intensificación no solo de la producción, sino también de la acción norteamericana tendiente a crear dificultades al mando japonés.

Y bien, en estos momentos cruciales para la decisión de la contienda, cuando los pueblos de las naciones unidas tienen cierta confianza en el final, el coronel Knox, secretario de Marina de la Unión, ha formulado algunas declaraciones destinadas a destruir el exceso de optimismo. Así dijo: “La marina y otras fuerzas japonesas armadas en el Pacífico solo esperan el momento y lugar oportuno para salir y entrar en lucha con los Estados Unidos. Es una locura afirmar que los japoneses nos tienen miedo. Lo único es que por el momento no sirve a sus intereses ni a sus propósitos entrar en lucha”.

Con estas sencillas y terminantes palabras el secretario de Marina norteamericano ha dado cuenta en forma harto concluyente de la situación que impera en el Pacífico. No se trata de una fuga japonesa de las escasas posiciones conquistadas. Ella, según parece, más bien, responde a necesidades estratégicas, de contornos imprevistos. Pero el lado más saliente de las expresiones del secretario de Marina lo constituye su seguridad acerca del poderío naval japonés. Parecieran emitidas sus palabras para desmentir las falsas aseveraciones de pérdidas fabulosas y de éxitos notables enunciados casi diariamente por los comentaristas del frente del Pacífico. Además, justamente ahora recordamos aquella frase del ministro nipón Shimada: “La flota japonesa, las naves de línea, no han entrado todavía en acción”.

**Sergio.**

醬油販賣
當地釀造の
極上等品です
一立一弗四十仙
多少に不拘御用命下さい
富崎商店
市內エルナンダリア街
一五四四番
電話 二一—二九〇三

冠婚祭葬用の花
藝術的調製
鉢物の御注文に應ず
富士花園
アベニーダ・キルノ・コスタ街一八七七
電話 六三—〇九三五

MUDANZAS ALEMANA
信用第一
機械類・ピアノ・金庫
其他凡ゆる荷物の運搬御用命下さい
電話（三三）二三七二二
パセオコロン街一一六三

山本實雄
市內エントレ・リオス九七三番地（二階）
電話 二三—〇五四二

# 組合情報
ブエノスアイレス花卉產業組合報告
【259】
一月十一日

▲市場部報告（單位[illegible]）本組合第四年度における市場部過去七ケ月間の收支狀態を發表致します。

◎收入の部

| | |
|---|---|
| カナスタ入場料 | 二七、四三一、一〇 |
| キヨスコ賃貸料 | 七、〇〇三、〇〇 |
| タリンマ賃貸料 | 一、五六九、〇〇 |
| 行商入場料 | 一、二二八、〇〇 |
| 花商證 | 一、四六五、〇〇 |
| 同復製 | 二四、〇〇 |
| 花商助員證 | 二一六、〇〇 |
| 販賣員證 | 二〇、〇〇 |
| 同助員證 | 七、〇〇 |
| 運送員證 | 一五〇、〇〇 |
| 放送料 | 二四五、六五 |
| 計 | 三九、三五八、七五 |

右の收入を月別に示せば左の如くである。

| | |
|---|---|
| 六月 | 五、三〇六、〇〇 |
| 七月 | 五、四二三、〇〇 |
| 八月 | 四、五七六、七〇 |
| 九月 | 五、〇二五、二〇 |
| 十月 | 六、九九一、二五 |
| 十一月 | 五、五六九、九五 |
| 十二月 | 六、四六六、六九 |
| 計 | 三九、三五八、七五 |

◎支出の部

| | |
|---|---|
| 諸經費 | 三、九〇五、九一 |
| 借家料 | 一一、四〇〇、〇〇 |
| 給料 | 六、四七八、〇〇 |
| 庶務部費用負擔額 | 八、一二八、四九 |
| 計 | 二九、九一二、四〇 |

尙、月別支出額は左の如くである。

| | |
|---|---|
| 六月 | 四、一四三、二一 |
| 七月 | 二、五〇六、〇五 |
| 八月 | 三、八九二、七六 |
| 九月 | 五、七四一、八五 |
| 十月 | 四、四七二、七一 |
| 十一月 | 四、五〇〇、七一 |
| 十二月 | 四、六五五、一一 |
| 計 | 二九、九一二、四〇 |

## 總會御通知

時下炎暑の砌り各位益々御清祥之段奉賀候

陳者來る一月十六日（日曜日）午前十一時より協和園に於て武道大會、ピクニック等を兼本年度定期總會を開催仕可候間萬障御繰合の上御出席相成度此段御通知申上候

一月六日

會員各位

八紘會

## 製造販賣

◎蚊取線香（安價にして効力保證）
◎芳香線香各種
◎佛事用線香（お灸兼用）
地方代金引換小包送料及び手數共一箱金四磅七十仙

製造所
パルカルセ街一四七一
電話 三三ー四八八七
片山良平

## 御禮廣告

謹啓酷暑之候諸氏益々御清榮之段奉大賀候

陳者去る九日當協會主催ピクニック開催に際し絶大なる御支援を賜り剰え多額之御寄附を忝ふし誠に感謝の外無之一々御禮狀可差上處以紙上御芳名拜眉の上深謝の微意を表し候

（敬稱略）

賞品多數　辻商店　西坂商店　片山良平　石川倉次郎　無名氏　請村清　西坂尊

參拾磅宛　ブルサコ日本語小學校　南亞日報社　後藤貞彥

貳拾磅宛　西坂典藏　吉田又彥　下村政雄　西坂貫太　岩下牧　古庄桂藏　吉鶴寅雄　吉田一月　中新門眞次　永田澄雄

拾磅宛　增田敏夫　中川商店　寺川正人　齋藤彥藏　吉崎卯作　松井庸次郎　新屋敷商店　無名氏　美戸坂夫　ヌエストラ・ウニオン　山口三之助　大河榮一　石川倉次郎　松本敬作　今村秀康　吉田彌三郎　田中清喜　宮本又喜　富野源次　大坪喜義　府內義次　佐久川紀昌　貝原熊三　益田十造　岩岡嘉市　秋葉新一　洗染組合　小西茂男　池之本渉　崎間裕司　松田清市　山元潔　水本清　亞爾然丁時報社　內田・田中クエジョ店　木原亮一　日亞時事社　府內喜平　村中竹松

五磅宛　杉本春松　無名氏　無名氏　前田幸助　古澤直太　田崎霞男　寄重兼四郎　中矢要　府內覺　吉田豊作　無名氏　荻野健兒　福間桂四郎　石井圓太郎　宇野九郎　近藤重三郎　吉田光正　佐々木三千男　マルテイン　中間長光　中矢和一　無名氏　鈴木旦而　松田正之

參磅宛　長江定吉　以上

昭和十九年一月十二日

熊本海外協會

---

## 炊事手傳人募集

一、本校炊事並に掃除手傳人（男女を不問）參名入用につき御希望の方は日本人會松山氏に詳細問合はせられたし

●本校附屬寄宿舍利用に就て

一、夏期學園開催中本校兒童は寄宿舍を利用出來ることになりましたから希望者は至急本校へ御申込み下さい尙費用其他の點に就ては學校へ御問合せ下さい

一、來年度は寄宿舍に多少收容の餘裕がありますから入舍希望者は本校へ御照會下さい

一月五日

ブエノスアイレス
日本小學校
電話 二三ー八七一〇

## だるま饅頭

其他かまぼこ、すし等を特に念入ておいしく調製致します

▲毎土、日曜兩日御用命次第配達します
▲法要、出生祝、其他催事の仕出しに應じます

ボリーバル街一五五六
電話 二三ー四〇九二
だるま亭

## 開業廣告

今回左記にクエジョ工場を開き染洗業者各位の御用命に應ずることになりましたから何卒御引立を願ひます

仕事入念大勉強、電話で御一報次第毎日集配に參上致します

フンカル街 二四三一
電話 四一ー五一七九
クエジョ工場

## 醬油取次

ブエノスの邦人製造の醬油取次販賣致します

ロサリオ市
コリエンテス街一七四四
西鄉

Taller Mecanico
de G. GONZALEZ
ブランチャ機カルデラの修繕其他
●
San José 220 U. T. 38-5923

---

## 營業案內

一、一般金融及ビ投資
一、證劵ノ買付及ビ保管
一、土地家屋店舗ノ賣買仲介
一、地劵及ビ一般契約書ノ調査
其他各種ノ調査御相談ニ應ジマス

デフエンサ街五一〇
電話 三四ー二八二六
三四ー四四五九
亞南信託株式會社

## 日本食料品

榮養に富み、上品な味、純日本人向新荷着!!

□鯛みじん
□ミリン干
□干海老
○ビハの罐詰、其他新鮮美味な小魚類の干物
◆醬油及び味噌の大量釀造販賣を致します

アウストラリア街一一〇一
電話 二一ー二九一五
西坂商店

▼……廣告は時報社へ……

OBSTETRICA
ELISA YAMAUCHI
Diplomada en la Facultad de Ciencias Médicas de Buenos Aires
U. T. 26 Garay 3778
―當分の間往診のみ御引受致します―
ブエノス・アイレス醫科大學產科卒業
公認助產婦
山內エリサ
電話（26）ガライ 3778

Dr. ERNESTO T. FRERS
Enfermedades de Garganta, Nariz y Oídos
*Jefe de la especialidad en el* Hospital Alemán

耳鼻咽喉科專門
獨逸病院耳鼻科々長
ドクトル フレルス
診察時間 午後二時より五時迄（土曜日を除く）
スイパチャ街六七〇
電話 三五ー一三二〇

Dr. Franz Robbers
Jefe de Clínica
Médica del Hospital
Alemán
CHARCAS 929
2.o piso
U. T. (31) 8792
…… ◆ ……
獨逸病院內科部長
ドクトル ローベルス
▲診察時間 午後三時より五時まで（土曜日を除く）
チヤルカス街九二九（二階）

CINE
Astoria
Suipacha 482 U. T. 35-0156
…… ◆ ……
獨逸映画上映
▲每日十二時半より二十四時まで連續映寫
▲入場料 二磅
ウーフア社提供目下上映中

---

CASA "YAMANAKA"
加藤商會
VIAMONTE 624
U. T. 31, Retiro 7846
Buenos Aires

代理業
Representaciones y Comisiones
S. FUJII
藤井精四郎
Calle Santa Rosa 47 - U. T. 98095
Córdoba

Medicinal News
28 - Suipacha - 28

◆淋病梅毒 治療代は全治後頂きます
◆肺結核新療法
◆婦人科
◆電氣治療科
◆X光線科
―各科專門醫十名―
診察料 三ペソ
時間 午前九時ー十二時 午後三時ー八時
◆日曜祭日は午前中
◆血液、尿、喀痰の檢査は武市大學教授ヨツフオ博士が擔當して居ります

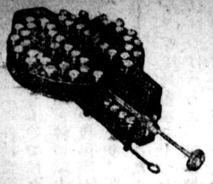
日本座敷 文化住宅 建築
大工指物師 山本玄
市內 ビージャ・マルチレ區スフラテギ三四三三
電話七四一（フロリダ）三一五〇

日本人は日本品を
萬年筆は
日本製「パイロット」

▼…領事館
▼…銀行
▼…船會社 ……に近く
御乘船御下船の便よし……
◎地方より出武の節は是非御立寄願ひます
御下宿 御旅館 昭和館
ベンチシンコ・デ・マーヨ街三三三〇
電話 三一ー五一四五

◆邦人間唯一染色の工場
◆設備完全 仕事入念
齋藤染色工場
アベヤジネダ市ラカラア街一四一七
電話 二二ー七七一五

KEROFIX
Talleres: CHARCAS 4511
Unión Telefónica 71 - [illegible]



獨逸人の店

經濟的な本品をお勸め致します 製作、販賣、修繕、取付、交換引受致します 當方はカーサ・ボルカン以來御馴染の獨逸人で日本人間に數多の顧客を有し仕事は入念、迅速

---

Gran Taller
de
S. MIYAZONO
RIVADAVIA 3519 U.T. 62-2083
▲クエジョの御用命は弊店の專門部へ
▲仕上能率一日三千本
▲入念 優美 確實で 迅速配達致します

●便箋、封筒、名刺其他多少に不拘御用命願上ます
西和文活版印刷 ニッポン堂
サンチャゴ・デル・エステロ街九七五
電話 二三ー七八六四

カフエ
薩摩
有水君子
久松純雄
竹ノ內武義
加藤吉隆
ヘネラル・オルノス街五四
電話 二三ー〇五二六

Martillero Público Nacional
SHINICHI KADOMURA
公認マルチジエーロ
門村眞一
Oficina:
Rivadavia 1479, 2.° Piso, Dto. "C"
Particular:
Santiago del Estero 1351 - Dep. 2
U. T. 38-2400
商店、土地、家屋、其他賣買に關し日本人には特に便宜を計ります

診察時間 自午後三時 至同六時
ドクトル 佐藤謙一
カビルド街二六八八
電話 七三ー七〇六四

ERNESTO
COCO
15 de Noviembre 2335
U. T. 23-2835
ケルセン廉賣
永年日本人洗濯店並ニ御家庭ノ貢愛ヲ蒙ッテ居リマス
品質本位
仕立入念
―八十五磅より各種―

SASTRERIA "TORRO"
SARMIENTO 654
U. T. 34, Defensa 5361

トロー洋服店

技術と設備を誇る
大染色工場
●日本人同業者各位に信用あり
ラ・プリマベーラ
ヂャアード街六六一
電話 五九ー三七一九

---

時局がら勞働者の傷害保險と窓ガラスの保險をつけられたし
鈴木駿一郎
市內ウスパリアタ街五七七
私宅 電話二六ー四七三七

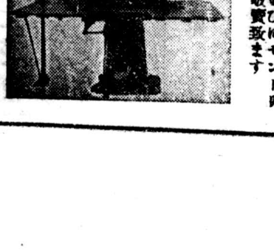
國分齒科醫院
カリヤオ街一一二九番五階
電話 四二ー八〇一三

一般食料品
味噌醬油の釀造、菜の罐、福神漬、御一報次第配達致します
西阪商店
アウストラリア街一一〇
電話 二一ー二九一五

TALLER MECANICO
— de —
Angel RODRIGUEZ
PERÚ 710
U. T. 34-1192
Particular U. T. 34-8587

新型經濟的
カルデーラ
ケマドール
の製作販賣

FRANCISCO SANTERO
Ex mecánico de la Cía. Hoffman
CONSTITUCION 3229
U. T. 45 - 0294
フランシスコ
サンテーロ



ブランチャ機並びにセントリフーガ製作、販賣致します

豆腐 こんにやく 赤みその製造賣販
日本茶、わかめ、こんぶ其他日本食料品種々有り
下門正一
レイバ街 四〇二九
電話 五四ー七八二二

SAUL LEIT

ブランチャ機用
アコルチヤド 一個 參磅五拾仙
フンダ 一個 壹磅五拾仙
▲地方よりの御注文は送料申受けます
ヘネラル、イ、ガルソン街三六一六
電話 六九（ナスカ）一一四四